

平成27年度  
網走市における景気動向調査  
＜第Ⅲ四半期＞

報 告 書

網 走 商 工 会 議 所

# 目 次

第1章	調査要領	1
1-1	調査時点及び調査対象期間	
1-2	調査対象	
1-3	調査方法	
1-4	回収状況	
第2章	概況	
2-1	全体の動き	2
2-2	業種別の動き	3
第3章	各判断項目回答割合	
3-1	業況	6
3-2	完成工事高・生産高・売上高	7
3-3	在庫水準	8
3-4	採算	8
3-5	資金繰り	9
第4章	景況天気図	
4-1	記号説明	10
4-2	全業種 D.I.値の状況	10
4-3	業種別 D.I.値の状況	11
第5章	産業別経営上の問題点	13
第6章	産業別設備投資の状況	14
第7章	業界の景気動向等その他ご意見	15

# 第1章 調査要領

## 1-1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点：平成28年月1月7日（木）～平成28年1月29日（金）
- (2) 調査期間：平成27年10月～12月期実績、及び、平成28年1月～3月期見直し

## 1-2. 調査対象

網走市に所在する建設業（30件）、製造業（24件）、卸売業（22件）、小売業（40件）、サービス業（44件）の5業種160社を調査対象とした。

## 1-3. 調査方法

調査対象に調査票を送付し、FAX、若しくは、返信用封筒による郵送で回答を受ける。

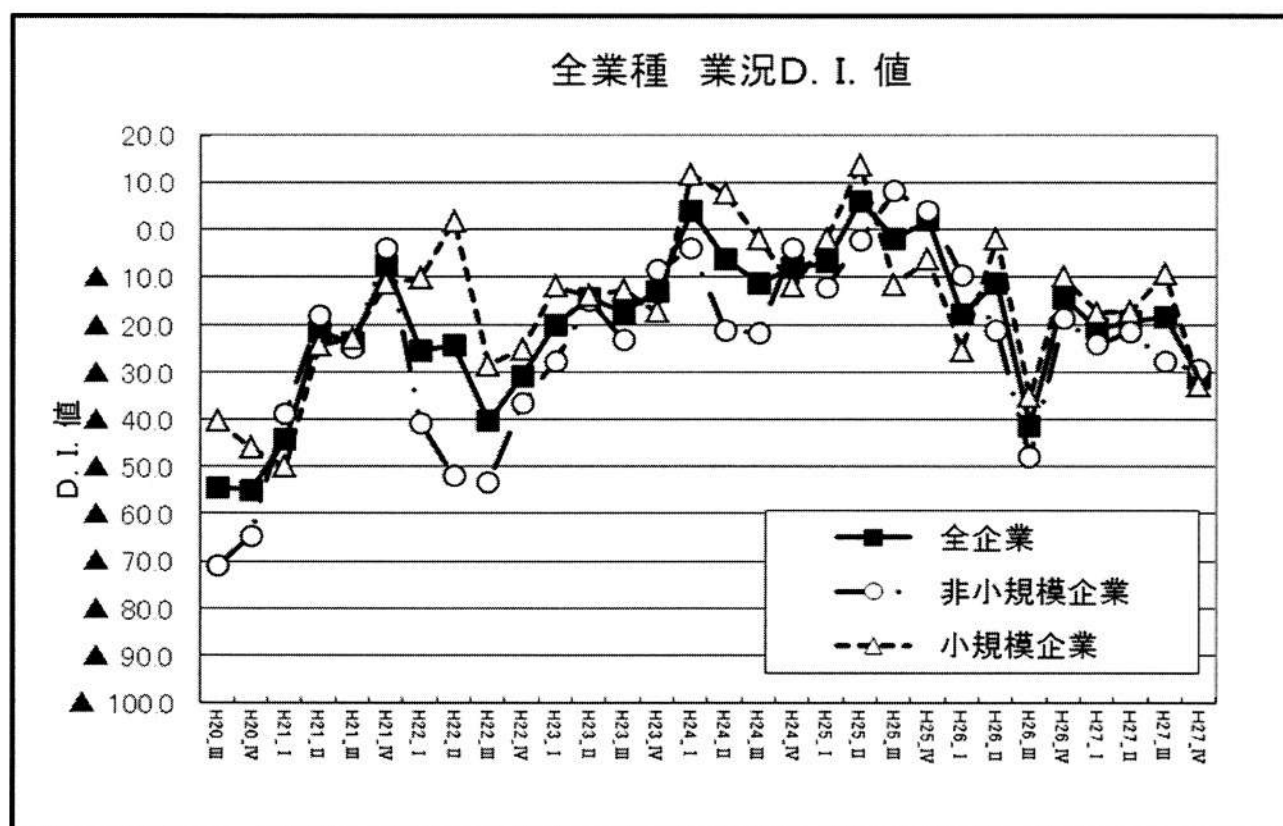
## 1-4. 回収状況

業種 \ 企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業	30件	24件 (非小規模企業: 12件) (小規模企業: 12件)	80.0%
製造業	24件	18件 (非小規模企業: 6件) (小規模企業: 12件)	75.0%
卸売業	22件	18件 (非小規模企業: 9件) (小規模企業: 9件)	81.8%
小売業	40件	29件 (非小規模企業: 14件) (小規模企業: 15件)	72.5%
サービス業	44件	36件 (非小規模企業: 19件) (小規模企業: 17件)	81.8%
合計	160件	125件	78.1%

注) 小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下（卸売業・小売業・サービス業は5人以下）を示す

## 第2章 概況

### 2-1. 全体の動き



注) D.I.値とは、ディフュージョン・インデックスの略で景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化の割合を引いた値である。

平成27年度第Ⅲ四半期<10月～12月>の業況は、前年同期比で「好転企業」16.0%、「悪化企業」34.4%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I. 値は▲18.4と前期と比べ1.0ポイント改善しました。規模別でみると、小規模事業者のD.I.値は同10.1ポイント改善の▲9.3、非小規模企業は同6.3ポイント悪化の▲27.9となり、非小規模企業の悪化が全体の業況を前期並みに押し下げた形となりました。全体としては7期連続のマイナス水準で、網走市における景気停滞感は依然として続いており、厳しい状況に置かれています。

今期は全5業種すべての業種で前年同期より悪化しており、特に建設業の下げ幅が最も多く▲37.5、続いて卸売業▲33.3、小売業▲20.7、製造業▲5.5、サービス業▲2.8となりました。前期と比較するとサービス業を除く4業種で小幅な改善がみられたものの、サービス業が同13.6ポイント悪化し▲2.8となるなどすべての業種でマイナス水準となりました。

次期<1月～3月>の業況判断D.I.は今期よりさらに12.8ポイント悪化の▲31.2を予想しており、この数値は平成26年第Ⅱ四半期<7月～9月>の業況▲31.0に近い数値を示しています。業種別にみると、建設業の▲50.0、卸売業▲44.4、小売業▲41.4、製造業▲27.7、サービス業▲5.6を示しました。

経営上の問題点としては「人材不足」「売上の不振」「諸経費増」が上位を占め、この結果は前期から変化はありません。建設業では「売上の不振」、製造業においては「諸経費増」、サービス業では「人材不足」を卸売業・小売業においては「得意先の減少」を経営上の問題点にあげています。

## 2-2. 業種別の動き

### (1) 建設業

#### ■完成工事高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	66.7%	▲ 41.7	↘
非小規模企業	0.0%	58.3%	▲ 58.3	↘
全体	12.5%	62.5%	▲ 50.0	↘

#### ■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	16.7%	33.3%	▲ 16.6	↘
非小規模企業	0.0%	58.3%	▲ 58.3	↘
全体	8.3%	45.8%	▲ 37.5	↘

#### ■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	0.0%	75.0%	▲ 75.0	↘
	非小規模企業	0.0%	25.0%	▲ 25.0	↘
	全体	0.0%	50.0%	▲ 50.0	↘
完成工事高	小規模企業	0.0%	91.7%	▲ 91.7	↘
	非小規模企業	8.3%	33.3%	▲ 25.0	↘
	全体	4.2%	62.5%	▲ 58.3	↘
資金繰り	小規模企業	0.0%	41.7%	▲ 41.7	↘
	非小規模企業	0.0%	25.0%	▲ 25.0	↘
	全体	0.0%	33.3%	▲ 33.3	↘

### (2) 製造業

#### ■生 産 高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	25.0%	0.0	→
非小規模企業	33.3%	33.3%	0.0	→
全体	27.8%	27.8%	0.0	→

#### ■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	16.7%	25.0%	▲ 8.3	↘
非小規模企業	16.7%	16.7%	0.0	→
全体	16.7%	22.2%	▲ 5.5	↘

#### ■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	25.0%	41.7%	▲ 16.7	↘
	非小規模企業	0.0%	50.0%	▲ 50.0	↘
	全体	16.7%	44.4%	▲ 27.7	↘
生産高	小規模企業	25.0%	41.7%	▲ 16.7	↘
	非小規模企業	16.7%	50.0%	▲ 33.3	↘
	全体	22.2%	44.4%	▲ 22.2	↘
資金繰り	小規模企業	8.3%	16.7%	▲ 8.4	↘
	非小規模企業	0.0%	33.3%	▲ 33.3	↘
	全体	5.6%	22.2%	▲ 16.6	↘

## (3) 卸売業

## ■売上高

規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	11.1%	55.6%	▲ 44.5	↘
非小規模企業	0.0%	66.7%	▲ 66.7	↘
全体	5.6%	61.1%	▲ 55.5	↘

## ■採算

規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	22.2%	33.3%	▲ 11.1	↘
非小規模企業	0.0%	44.4%	▲ 44.4	↘
全体	11.1%	38.9%	▲ 27.8	↘

## ■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	11.1%	33.3%	▲ 22.2	↘
	非小規模企業	0.0%	66.7%	▲ 66.7	↘
	全体	5.6%	50.0%	▲ 44.4	↘
売上高	小規模企業	11.1%	44.4%	▲ 33.3	↘
	非小規模企業	11.1%	66.7%	▲ 55.6	↘
	全体	11.1%	55.6%	▲ 44.5	↘
資金繰り	小規模企業	0.0%	33.3%	▲ 33.3	↘
	非小規模企業	0.0%	22.2%	▲ 22.2	↘
	全体	0.0%	27.8%	▲ 27.8	↘

## (4) 小売業

## ■売上高

規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	13.3%	33.3%	▲ 20.0	↘
非小規模企業	28.6%	57.1%	▲ 28.5	↘
全体	20.7%	44.8%	▲ 24.1	↘

## ■採算

規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	6.7%	26.7%	▲ 20.0	↘
非小規模企業	35.7%	28.6%	7.1	↗
全体	20.7%	27.6%	▲ 6.9	↘

## ■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	0.0%	53.3%	▲ 53.3	↘
	非小規模企業	14.3%	42.9%	▲ 28.6	↘
	全体	6.9%	48.3%	▲ 41.4	↘
売上高	小規模企業	0.0%	60.0%	▲ 60.0	↘
	非小規模企業	14.3%	50.0%	▲ 35.7	↘
	全体	6.9%	55.2%	▲ 48.3	↘
資金繰り	小規模企業	6.7%	6.7%	0.0	→
	非小規模企業	14.3%	28.6%	▲ 14.3	↘
	全体	10.3%	17.2%	▲ 6.9	↘

## (5) サービス業

## ■売上高

規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	18.8%	6.2	↗
非小規模企業	35.0%	40.0%	▲ 5.0	↘
全体	30.6%	30.6%	0.0	→

## ■採算

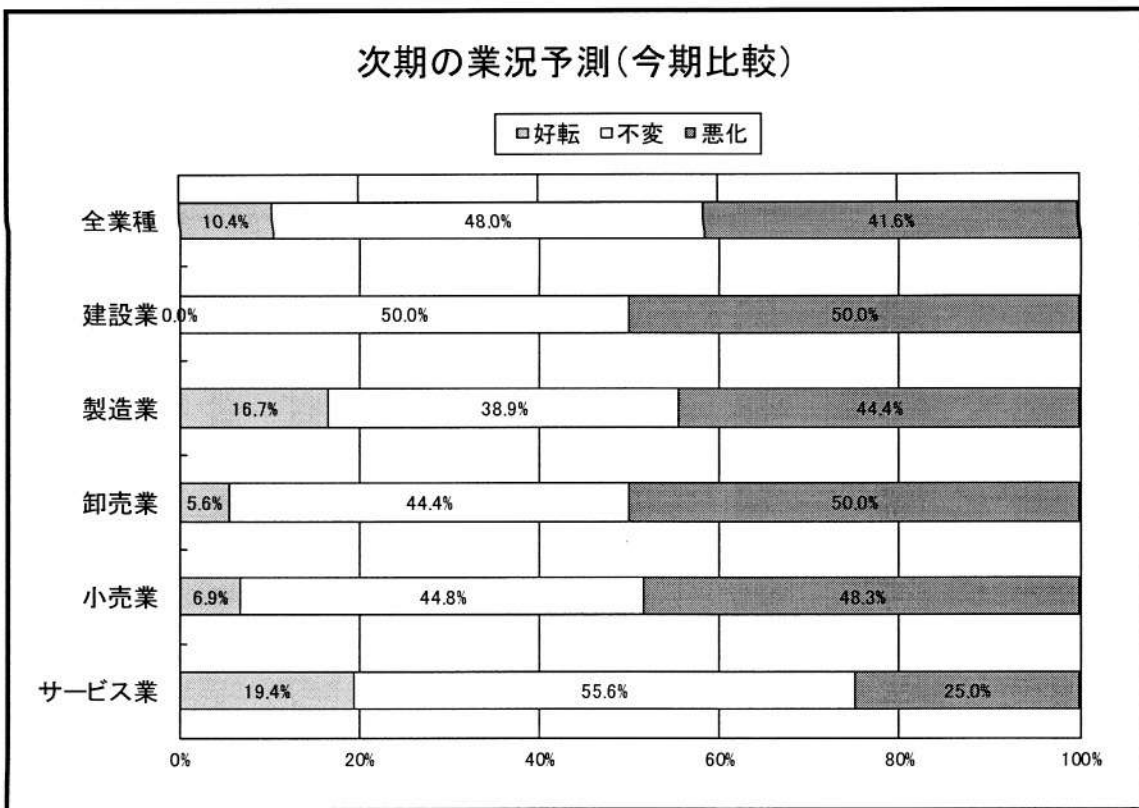
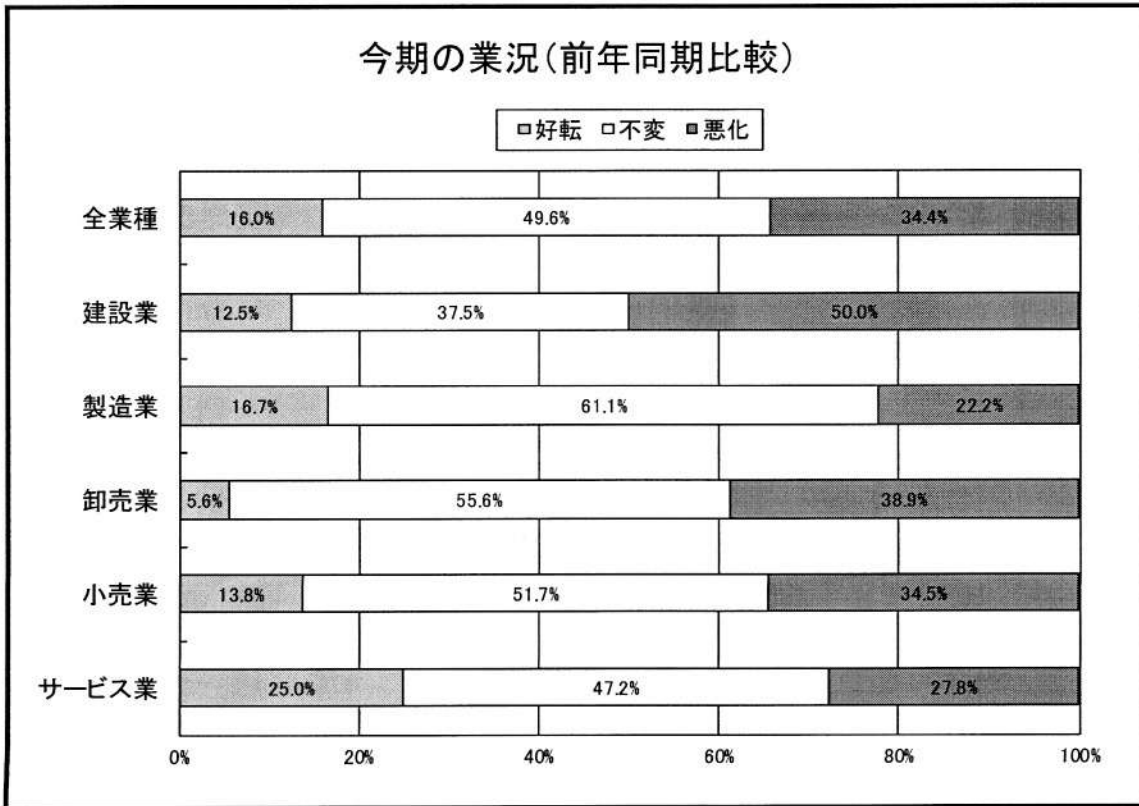
規模	増加	減少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	12.5%	12.5	↗
非小規模企業	25.0%	40.0%	▲ 15.0	↘
全体	25.0%	27.8%	▲ 2.8	↘

## ■次期の見通し

判断項目	規模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	6.3%	6.3%	0.0	→
	非小規模企業	30.0%	40.0%	▲ 10.0	↘
	全体	19.4%	25.0%	▲ 5.6	↘
売上高	小規模企業	6.3%	6.3%	0.0	→
	非小規模企業	35.0%	45.0%	▲ 10.0	↘
	全体	22.2%	27.8%	▲ 5.6	↘
資金繰り	小規模企業	6.3%	6.3%	0.0	→
	非小規模企業	15.0%	15.0%	0.0	→
	全体	11.1%	11.1%	0.0	→

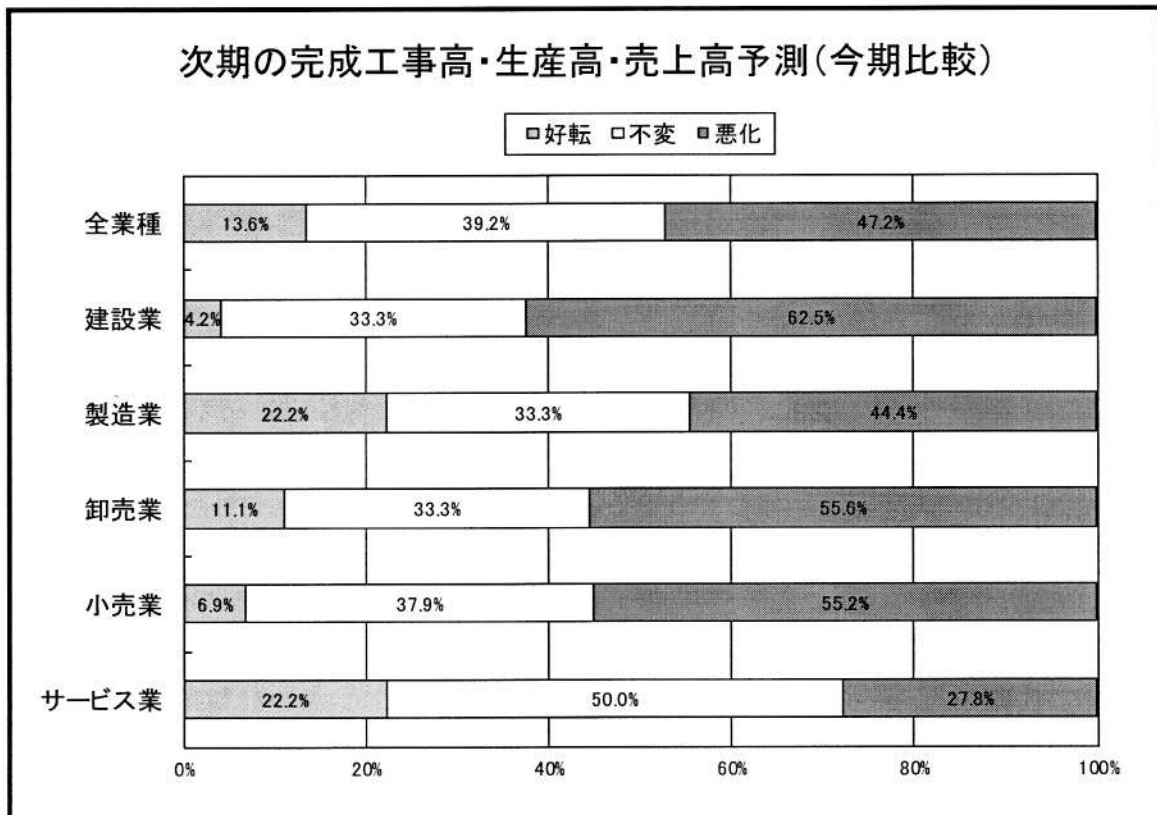
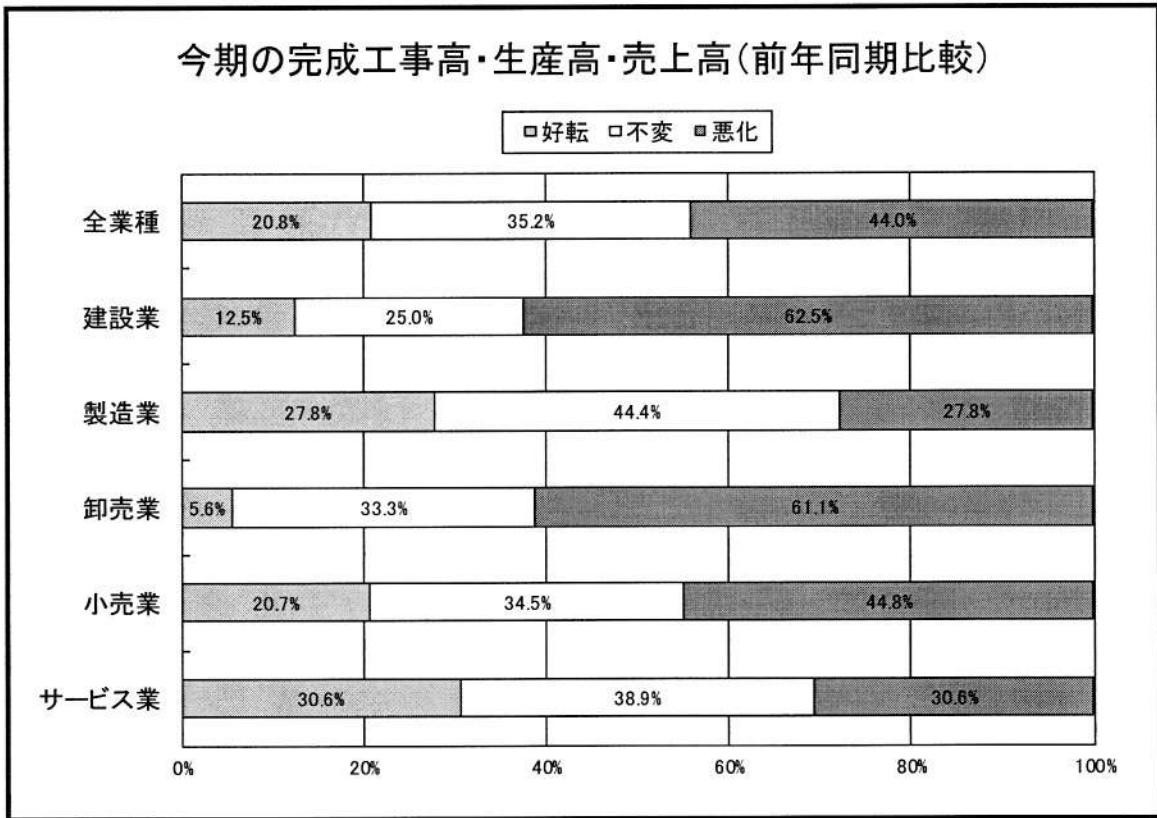
### 第3章 各判断項目回答割合

#### 3-1. 業況

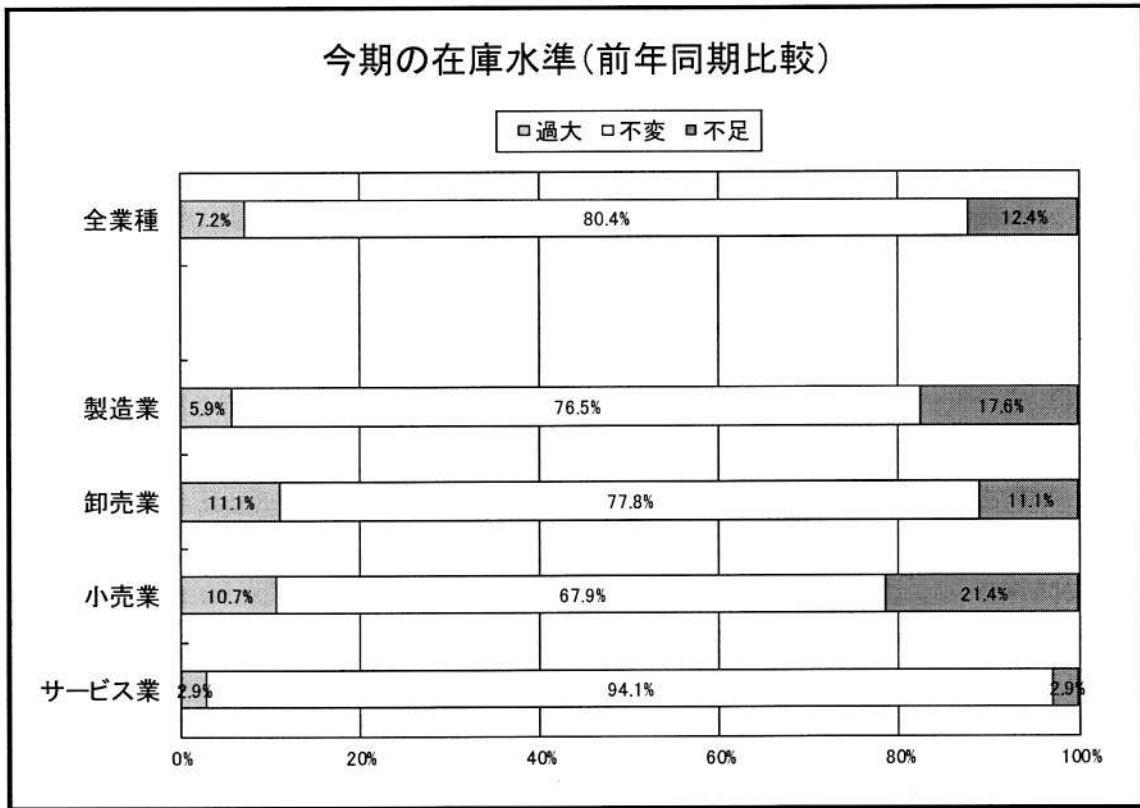




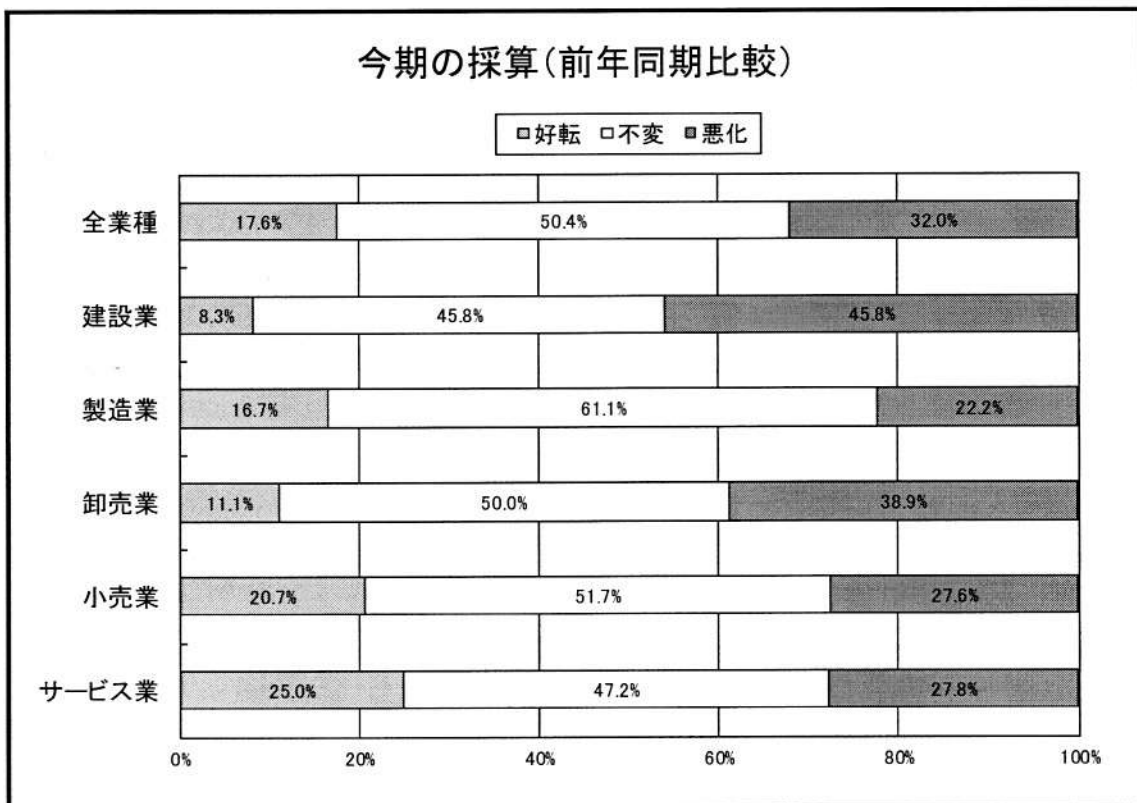
3-2. 完成工事高・生産高・売上高



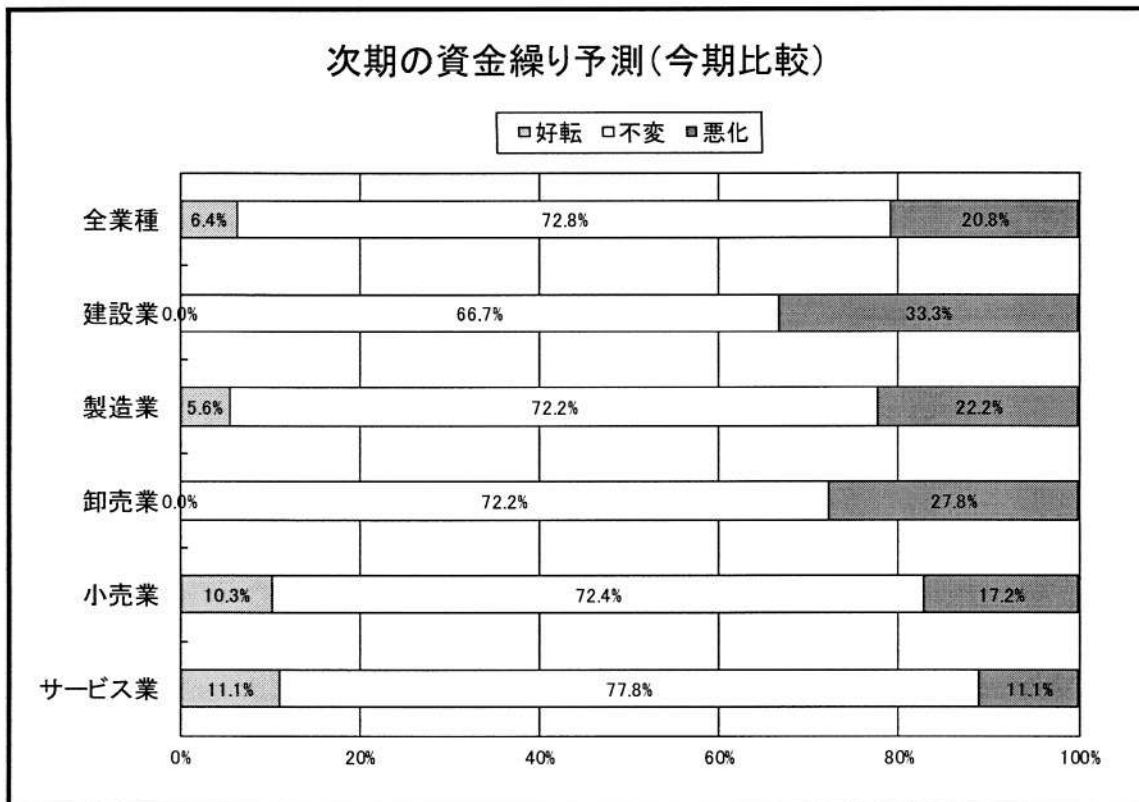
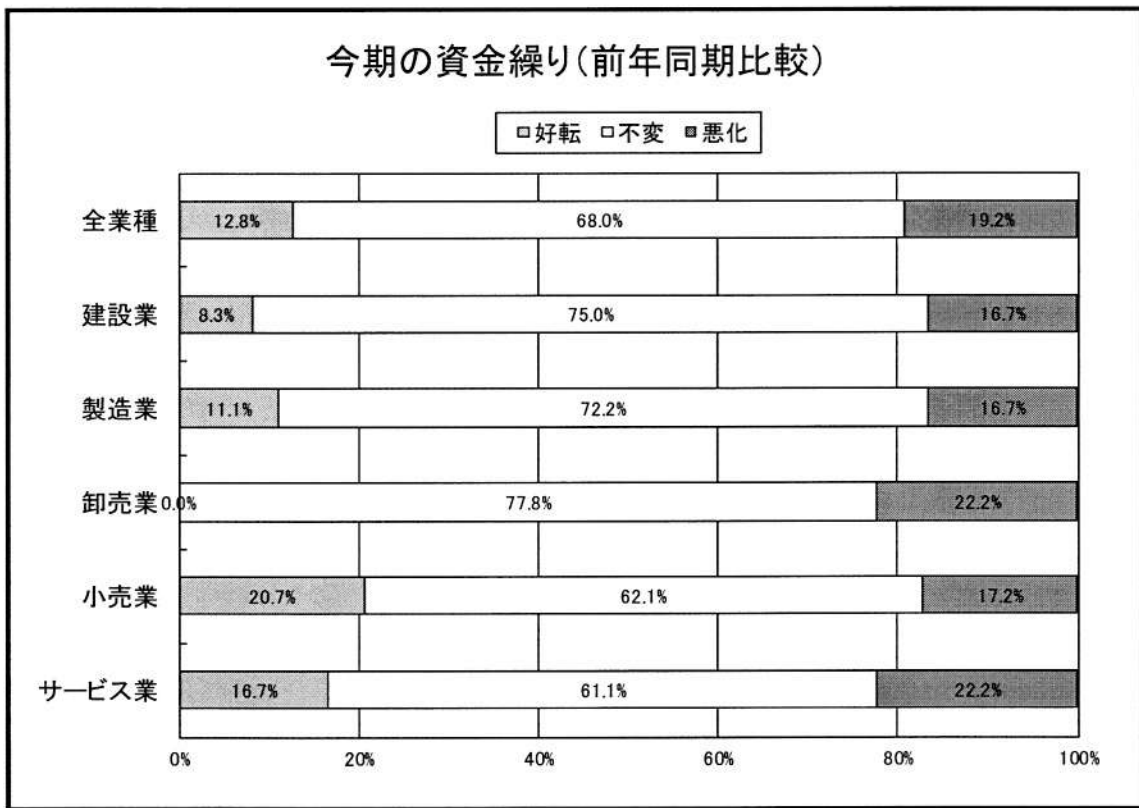
3-3. 在庫水準



3-4. 採算








3-5. 資金繰り










## 第4章 景況天気図






















### 4-1. 記号説明















				
とくに好調 (D.I. ≥ 50)	好 調 (50 > D.I. ≥ 25)	まあまあ (25 > D.I. ≥ 0)	不 振 (0 > D.I. ≥ ▲25)	きわめて不振 (▲25 > D.I.)

### 4-2. 全業種 D.I. 値の状況

	前年同月比	3ヶ月見通し
業 況	 ▲ 18.4	 ▲ 31.2
売 上	 ▲ 23.2	 ▲ 33.6
採 算	 ▲ 14.4	/
資金繰り	 ▲ 6.4	 ▲ 14.4

4-3. 業種別 D.I.値の状況

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
建設業	業況	 ▲ 37.5	 ▲ 50.0
	完成工事高	 ▲ 50.0	 ▲ 58.3
	採算	 ▲ 37.5	
	資金繰り	 ▲ 8.4	 ▲ 33.3
製造業	業況	 ▲ 5.5	 ▲ 27.7
	生産高	 0.0	 ▲ 22.2
	採算	 ▲ 5.5	
	資金繰り	 ▲ 5.6	 ▲ 16.6
卸売業	業況	 ▲ 33.3	 ▲ 44.4
	売上	 ▲ 55.5	 ▲ 44.5
	採算	 ▲ 27.8	
	資金繰り	 ▲ 22.2	 ▲ 27.8

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
小売業	業況	 ▲ 20.7	 ▲ 41.4
	売上	 ▲ 24.1	 ▲ 48.3
	採算	 ▲ 6.9	
	資金繰り	 3.5	 ▲ 6.9
サービス業	業況	 ▲ 2.8	 ▲ 5.6
	売上	 0.0	 ▲ 5.6
	採算	 ▲ 2.8	
	資金繰り	 ▲ 5.5	 0.0

## 第5章 産業別経営上の問題点

業種	1位	2位	3位	4位	5位
建設業	売上の不振	人材不足	諸経費増	同業者間の競合	得意先減少
製造業	諸経費増	同業者間の競合	人材不足 得意先減少	/	人件費増
卸売業	得意先の減少	売上の不振	同業者間の競合	人材不足	諸経費増
小売業	得意先の減少	諸経費増 売上の不振	/	人材不足	同業者間の競合
サービス業	人材不足	諸経費増	得意先減少	同業者間の競合	売上の不振 人件費増
合計	人材不足	売上の不振	諸経費増	得意先の減少	同業者間の競合

## 第6章 設備投資の動向

今期の設備投資の有無と設備内容について調査し、業種別に統計しました。

設備投資の有無は表1のとおり、設備内容は表2のとおりです。

表1 業種別件設備投資の動向

設備投資	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
した	4件 (16.7)	4件 (22.2)	4件 (22.2)	9件 (31.0)	11件 (30.6)	32件 (25.6)
しない	20件 (83.3)	14件 (77.8)	14件 (77.8)	19件 (65.5)	25件 (69.4)	92件 (73.6)
無回答	-	-	-	1件 (3.4)	-	1件 (0.8)
合計	24件	18件	18件	29件	36件	125件

※上記表のカッコ内はパーセンテージを示す。

表2 業種別設備投資の内容

設備投資 内容	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
土地	1件	-	-	-	2件	3件
店舗	1件	-	1件	2件	2件	6件
販売設備	-	-	-	1件	1件	2件
車輛	2件	-	1件	4件	5件	12件
付帯設備	-	2件	-	2件	4件	8件
OA機器	-	-	2件	1件	-	3件
福利厚生施設	-	-	-	-	-	-
その他	1件	2件	-	2件	1件	6件

※複数回答があるため、表1の合計件数と相違している。

※その他の記述（1件記述有）

- ・アパート（建設業）
- ・生産設備（製造業）
- ・工具備品（製造業）
- ・倉庫（小売業）
- ・冷蔵庫ファンモーター一式（小売業）
- ・ボイラー、エアコン更新（サービス業）



## 第8章 業界の景気動向等その他のご意見

- ・昨年より、紙、資材が約10%値上げされたが、価格の改訂がなかなか進まない。(製造業)
- ・競合、流通業界の集約化などにより市場価格(卸値)は下落傾向にある。運賃の値上がりによる物流コストの増加(製造業)
- ・TPP対策の内容が現地の状況にどう合致していくか不明なので、生産者がどういった分野にお金を使おうとするのかわからない。土地改良だけでなく「地力」を上げるための資材代金に補助金をつけるべきなのに、そういう施策がない。(卸売業)
- ・高齢化と独居住宅の増加による消費の減少。(小売業)
- ・食材の値上がり、特に和牛肉の値上がりが激しい、対策を考えなければ。(サービス業)
- ・店舗が増えた、美容人口が減少、客足の回数減少、人材不足(土・日)(サービス業)
- ・人口減少に伴う売上の減少。(サービス業)
- ・忘新年会需要の落ち込みが大きい。(サービス業)
- ・他店との差別化を図り、いかに客足を向けるか知恵の出どころ。例えばバリアフリー化し高齢者に優しい(利用しやすい)店舗づくりをする、メニューの工夫、接客サービスの充実化など、より一層の経営努力が必要だと思います。高齢化社会の今、熟年者を満足させる喫茶店づくりを目指していますが……。日々手探り状態が続いています。(サービス業)